

2023年
新春号



表彰状

優勝

BE KOBE

貴チームは第19回千里メディカルラリー with 阪大救命において知識と技術とチームワークを発揮し、頭書の成績を修められました。よってその栄誉を称え表彰いたします。

令和4年11月5日

大阪府済生会千里病院千里救命救急センター
センター長 澤野 宏隆

令和五年



しおかぜ通信53号 Topics

- | | |
|--|---|
| P 2 令和5年新春のご挨拶 | P 9 “第19回千里メディカルラリー with 阪大救命”で初優勝しました！ |
| P 4 部長就任のご挨拶 | P10 病院内施設のご紹介 |
| P 5 手術支援ロボット hinotori のご紹介 | P11 らくらく呼吸教室 WEB ライブ配信のお知らせ |
| P 6 特別企画「オプジーボ [®] 治療100コース目を迎えた患者さんのご紹介」 | P12 寄付のお願い |
| P 8 ご存じですか？低体温症 | |

令和5年新春のご挨拶


神戸市立医療センター中央市民病院 病院長 木原 康樹

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。旧年中の当院へのご支援ご理解に深く感謝し、新しい年における皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。

昨年をきりに新型コロナウイルス感染症との因縁を解消し、晴れ晴れとした気持ちで新年を迎えられるのではないかと期待しておりましたが、なかなか人間の勝手な思いにウィルスが耳を傾けてくれる訳でもなさそうです。長期的な視野に立ち、感染症との戦いを粛々と進めてゆくこと、言葉だけではなく日々生活の実相としてウィズコロナを実践してゆくことが求められているのかと存じます。私たち中央市民病院は、感染弱者の方々が多数集まり診療を受けたり相談をされたりする医療施設でありますから、それらの方々が安心して過ごしていただける場として確実に安全を担保して参ります。



足かけ4年目となるコロナとの戦いを通して、中央市民病院では2,000名を超える感染患者さんの診療を実施してきました。市内重症者のおおよそ4割の方が当院で治療を受けられた訳であり、私たちは「最後の砦」の役割をしっかりと果たしてきたことに誇りを感じております。同時に、未知の感染症あるいは通常診療の相克としてのコロナ対策を講じていく過程で、私たち自身が従来はできなかったことを可能にする柔軟な体制を手に入れたり、より高いレベルでのチームワークを実現させたりといった出来事をたくさん経験してきました。少なからぬ消耗が生じたことも事実ではありますが、対コロナ対策をとおしてそれ以上の収穫や進捗が得られたことを実感しております。それらのプラス面を本年の診療において生かしてゆきたいと念じております。



私たちは高度急性期医療を実現する医療機関です。救急部を中心としていつ何時でもどのような疾患にも対処する高い診療能力を備えております。加えて各領域の専門医が救急医を支援することで、単なる処置に終わらないその次にあるべき診療を的確に提供しています。その診療の場において専門医は、夫々のチーム力に支えられて低侵襲、すなわち安全域の広い治療、を実践しているのです。いわば私たちは、多くのプロとプロがその時々に応じて可変的かつ複雑に繋がったり離れたりしつつ、ひとりひとりが患者さんの診療にベストを尽くすという一点を共有して行動する有機体のような組織を形成しています。姿や形ではなく捉えがたいチーム力と実践力こそが私たち中央市民病院のレガシーでありプライドであります。それら簡単には成し得ない構造と機能をさらに育む一年にしたいと思います。

本年も皆さまのご助言とご支援をよろしくお願い申し上げます。

部長就任のご挨拶

耳鼻咽喉科部長 やま山 もと本 のり典 お生



2022年11月1日付で耳鼻咽喉科部長に着任いたしました山本典生と申します。京都大学を1995年に卒業後、京都大学医学部附属病院、奈良県の天理よろづ相談所病院で耳鼻咽喉科・頭頸部外科診療の研鑽をつみ、大学院・留学ののち、京都大学で主に耳科・側頭骨外科手術や難聴の加療を行ってまいりました。

私が担当いたします耳鼻咽喉科は、患者さんの聞こえ、平衡感覚、顔の動き、鼻の通り、におい、味、飲み込み、声のトラブルの解決をしたり、耳、鼻、のどの炎症をコントロールしたりして、日常生活を快適に送れるようになっていただくお手伝いをする科です。非常に幅広い分野を扱っているのですが、私が専門にしてまいりました耳科・側頭骨外科はそれらの分野のうち、聞こえ、すなわち難聴の治療に関わる専門領域です。鼓膜の向こう側にたまった水（滲出液といいます）を抜くためのチューブを鼓膜に留置する手術、鼓膜にできた穴をふさぐ手術、鼓膜の向こう側にある炎症を取り去り、音を伝える骨を再建する手術、人工内耳という内耳（カタツムリの形をした音を神経に伝達する臓器）の代わりに機能を果たす機器を埋め込む手術、鼓膜の向こう側や聞こえの神経にできたできものを取り去る手術、などが私の専門領域で扱う手術になります。

難聴を早期に治療することは、患者さんの日常生活の質を大いに向上させるほか、近年大きな問題になっている認知症を予防することにつながるとされていますし、子供さんの場合は話し言葉の習得にも重要な役割を果たします。これからも神戸市立医療センター中央市民病院にて、難聴を患う方が少しでも快適な生活を送ることができるように努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

また、先ほども書きましたように耳鼻咽喉科は聞こえ以外にも、患者さんが様々な感覚や機能を取り戻すお手伝いをする科です。当院には各分野の専門家がそろっており、スタッフ全員が当院の理念「神戸市の基幹病院として、市民の生命と健康を守るため、患者中心の質の高い医療を安全に提供する」を実現すべく、みなさまの近隣の医療機関とも連携しながら診療を行っております。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

手術支援ロボット hinotori のご紹介

ロボット手術センター長兼泌尿器科部長 川喜田 睦 司



図1 hinotori 外観

全世界におけるロボット支援手術には、ダヴィンチがほぼ独占状態でありましたが、国産の手術支援ロボットシステム hinotori (図1) が、2020年9月より泌尿器科において保険適用になりました。さらに2022年10月に消化器外科および婦人科にも保険適用が認められました。本システムの名称「hinotori」は、日本を代表する漫画家で、医師でもあった手塚治虫先生が、命の尊さに向き合い、生涯を通じて描き続けた名著「火の鳥」より採用しています。



8軸構成[®]のオペレーションアーム
※デュアル直動構造の採用により、挿入軸の動作量を低減し干渉を抑制

図3 オペレーションアームの構造



図2 A
オペレーションユニット



図2 B
サージョンコックピット



図2 C
ビジョンユニット



図4 トロカーとのドッキングフリー

メーカーであるメディカロイドは、産業用ロボットのリーディングカンパニーである川崎重工業と、検査・診断の技術を保有し、医療分野に幅広いネットワークを持つシスメックスの共同出資により、2013年神戸において設立されました。

hinotori は、オペレーションユニット、サージョンコックピット、ビジョンユニットの3ユニットで構成されます(図2)。手術を実施するオペレーションユニットのアームはダヴィンチより多い8軸で構成され、人の腕のようになめらかに動き、アーム同士、清潔野の助手との干渉を軽減し、より円滑な手術が可能となります(図3)。大きな特徴のひとつは、アームとトロカーのドッキングが不要であることで、トロカーの周りがすっきりとし、助手が動きやすく、補助が容易になります(図4)。サージョンコックピットのモニターは、執刀医の好みの姿勢に手で瞬時にあわせることができるように人間工学的な手法で設計され、執刀医の負担を軽減します(図5)。ビジョンユニットは、高精細な三次元の内視鏡画像を映し出すとともに、執刀医と助手の医師との円滑なコミュニケーションをサポートします。

当院では、2022年8月に導入し、同年11月より始動しました。現有のダヴィンチ Xi、Xに加え3台目となり、急激な症例数の増加に対応します。まずは泌尿器科の前立腺全摘除術に適用し、徐々にその他の術式にも拡大していきます。

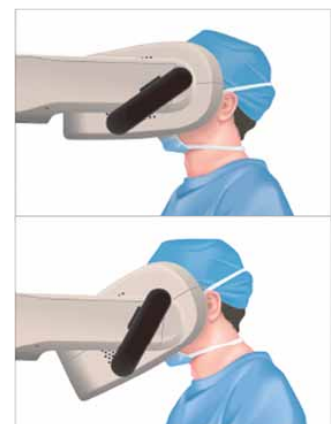


図5 姿勢の自由度の高いサージョンコックピットのモニター

特別企画

オプジーボ®治療100コース目を迎えた患者さんのご紹介

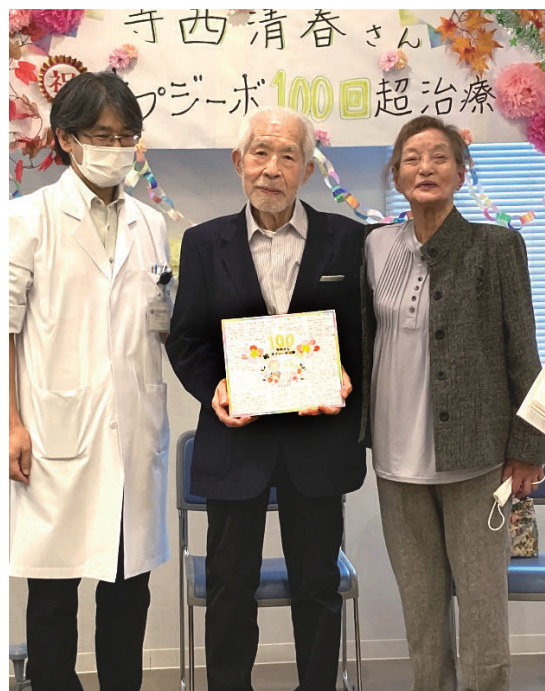
進行胃がんから回復した患者さんが、2022年10月7日に100コース目(通算130回目)のオプジーボ治療を受けられました。これに合わせて腫瘍内科がセレモニーを企画し、外来化学療法センターのスタッフも一緒に節目をお祝いしました。いつもは当院がこうした場を設けることはありませんが、治験の段階から長年元気に治療を続けている非常に珍しい例として、安井部長が患者さんと奥様に話を伺いました。

患者さん：寺西 清春さん(91歳)

2014年に胃がんのため胃の一部を切除する手術を受ける。

半年後に肝臓転移が見つかり再発。

様々な抗がん剤治療を試みるが効果がなく、2016年に免疫療法の一つ「ニボルマブ(オプジーボ®)」の治験に参加。2ヶ月後には腫瘍が縮小しはじめ、1年半後にがんが消失、現在も当院で定期的に治療を継続中。



関係スタッフによる寄せ書きをお渡ししました

Q 再発が分かり化学療法を行うと言われたとき、すんなりと受け入れられましたか？

“がん”ということが大きすぎて、常に“がん”ということが頭から抜けず、家族にあたったこともありました。ただ、「がんになった以上は仕方がない」「短期間で治る病気ではない」と考え、これからどうなるのか分からないけれど、命のある限り満足できるよう生きていこうと思いました。

Q これまで様々な治療を受けてこられました、どうでしたか？

治療と最初に向き合うときが一番不安です。ただ、私は色々と考えて「せっかく生きているんだから、必ず何かチャンスが来る」と思いました。誰でもすぐに結果を求めてしまいがちですが、そうはいきません。また私は、せっかく高い費用を使うのなら「治療が辛くて死んだ方がまし」ではなく、「先生が一生懸命なのに自分がそっぽを向いては仕方がない」と思います。たまたま私はオプジーボ®の治療対象となり、3か月目から効果を得ることができました。これは私にとっては恵まれたチャンスでした。

Q

今気を付けていることは何ですか？これから治療を考えている方に何か伝えたいことはありますか？

私の場合は、とにかく眠くなるのですぐに寝る、寝ることが自分にとって一番の対処法だと思っています。あとは食べたいものを食べる、栄養補助食品は甘くて合わなかったのでカロリーメイトのアップル味を食べています。一番不安に思うのは最初に取り組むとき。すぐに結果を求めようとする。そうではなくて、今日生きるという事は、何から始めたらよいか。。。自分で自分を奮い立たせないといけない。そうしないといけない。私もずっと考えて、残りの時間でこれから何しようか？人の為になるようなことはできないが、せっかく生きているんだから、まだまだ色々チャンスがあるのではないかと思う。

Q

奥様はこれまでの長い間はいかがでしたか？

びっくりして怖かったです。ただ化学療法が良いと思っていたし、本人が決めたことなので「ネジを締めて頑張ってもらおう」と思いました。食事を工夫するなどは何もせず、本人に任せて見守っています。本人が前向きに考えて進んでくれるので、私は助かりました。

それぞれの人にあった治療法をとりながら、良く寝て、好きな物を食べて、お酒も適度に楽しむ。前向きで目標を失わないでいることが大切だということが伝わってきました。本日はどうも有難うございました。

全ての方が同じ効果を得ることはできませんが、高齢ながら元気に過ごされている貴重なケースであり、不安を持ちながら治療と向き合っている患者さんにとって希望になると思い、寺西さんの同意を得たうえで、今回特別にご紹介しました。



オブジーボ®(ニボルマブ)とは

従来の抗がん剤のように、がん細胞を増殖させないようにするのではなく、人が持っている免疫システムを活性化することでがん細胞を攻撃する「免疫チェックポイント阻害薬(抗PD-1抗体)」で、2018年にノーベル医学生理学賞を受賞した本庶佑氏の研究を基にして国内で開発されました。

～ ご存じですか？低体温症～

救急科副医長 栗林 真悠

新しい年を迎えましたが、春はまだ少し先、冬はこれからが本番です。

夏の熱中症と同様に、冬は低体温症に注意が必要です。熱中症ほどニュースになることは少なく、聞きなれないかもしれませんが、これを機会に、低体温症についてお伝えしようと思います。

低体温症は神戸でもおこる？！

低体温症は、深部体温（体の中心の温度、直腸の中の温度など）が35 以下になった状態です。体温によって重症度が分類され、特に28 以下は重症とされます。高齢者に多く、重症の場合は命にかかわることもあり、日本では年間1,000例程度の低体温症による死亡が報告されています。低体温症、ましてや凍死となれば、雪深く寒い地域や屋外でおこると思われるかもしれませんが、そうとは限りません。重症の感染症や低栄養、ホルモン異常が原因となる場合もあり、自宅内あるいは布団の中にも生じることがあります。

どうしたら低体温症に気が付けるの？

屋外、あるいは屋内で倒れており、体が冷たくなっていれば簡単に気が付けるでしょう。しかし、一般的な体温計は脇の下で計測し、体温も32 までしか測れません。

低体温症の症状はさまざまです。低体温症の初期の段階では、全身の震えがみられます。これは、体を震わせてエネルギーを生み出し、体を温めようとするためです。しかし、十分に体温が保てない場合、次第に震えは停止します。深部体温が32 を下回ると、意識が悪くなり、血圧がさがったり、脈がゆっくりになります。

低体温症になってしまったら？

まず、暖かい場所へ移動し、暖房をつけ、服や毛布などで体を包んで温めます。衣服や体が濡れている場合は更衣し、体をふきます。意識があれば、暖かく甘い飲み物を飲ませるのも良いでしょう。体温計で測定できないほど体温が低い、意識がおかしい場合は、救急受診しましょう。



低体温症を予防するには？

寒い環境にいたことで生じる低体温症は防ぐことができます。暖房器具を適切に使用し、アウトドア（山登りやキャンプ）の際は装備を整えて臨みましょう。お酒を飲んで路上で寝る、玄関で寝るなどはもってのほかです。

病気が原因となる場合もありますので、規則正しい生活をおくり、体調の変化があれば早めにかかりつけ医へ相談しましょう。高齢の家族が一人暮らしをしている場合は、電話や介護サービスを利用してこまめに連絡をとり、おひとりで自宅で倒れていることがないようにみんなで見守りましょう。



“第19回千里メディカルラリー with 阪大救命”で、当院の救命救急センター“BE KOBE”が初優勝しました！

令和4年11月5日(土)に、大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター主催の“第19回千里メディカルラリー”が3年ぶりに開催され、全国から参加した21チームが限られた時間内でどれだけの確に診断と治療を実施できるのかを競いました。

メディカルラリーとは、救命救急を専門とする医師、看護師、救急救命士がチームを組み、限られた時間内にどれだけの確に診断と治療を実施することができるのか、という救命医療技術を競うコンテストです。メディカルラリーの発祥は1990年代のチェコ共和国で、国内では大阪府済生会 千里救命救急センターが、2002年に初めて開催しました。



各チームは出動命令に従って災害や事故の現場など、指定された場所へ出動します。そこで模擬患者さんに対して診察を行い、止血処置、人工呼吸、薬剤投与などの必要な処置を行い、その一連の行為をジャッジが評価・採点します。

当院は第2回目から参加していて、日頃の訓練の成果を発揮すべく今回は医師3名、看護師2名、神戸消防局の救急救命士2名の7名がチーム代表として奮闘し、初優勝を果たしました。

今後も様々な訓練を重ねて日々の診療に活かせるように、スタッフ一同邁進していきます。



病院内施設のご案内

今回は本館2階にある「レストラン コンパス」をご紹介します。

“食は健康への指針”として、レストランをご利用される様々な方のニーズにお応えするメニューをご提供しています。

日替わりの「バリューセット」などの定食やオムライスなどの洋食メニュー、麺類や丼など幅広いメニューをご用意しています。また、パンケーキセットやドリンク、女子栄養大学監修の「バランスセット」(週替わり)もご用意しています。

10時まではモーニングセットもご提供していますので、是非ご利用ください。

おすすめメニュー

バランスセット ¥960 (週替わり)

うな重(汁物付) ¥1,750

四季御膳(ご飯・汁物付) ¥1,200 (1日限定20食)



モーニングセット 550円



バランスセット 960円



ハンバーグデミグラス 990円

写真はイメージです

～ 営業時間 ～

平日
8:00 ~ 17:00

土日祝日
11:00 ~ 15:00

コロナウイルス感染症拡大に伴い時間短縮営業中です



らくらく呼吸教室

WEB ライブ配信のお知らせ 奇数月の最終木曜日 17時から開催

* 次回は2023年 1月26日（木）開催予定です *

皆さん、一緒に呼吸の勉強をしませんか？

息切れを伴う呼吸器のご病気でお悩みの患者さんやそのご家族、
介護者の方を対象に『らくらく呼吸教室』を開催しております。
今回も ZOOM を使って、WEB で『らくらく呼吸教室』をライブ配信します。

呼吸器内科 医師による「肺の病気について」のお話、
理学療法士による筋力トレーニングやストレッチ方法、
作業療法士による日常での動作の仕方など実地を
交えてお話します。

* 開催毎に、内容や視聴用アドレスが変わりますので、
院内で掲示・配布している案内や病院ホームページの
『らくらく呼吸教室』のページにてご確認ください。

【動画のご紹介】

病院のホームページに「運動編」、「お薬編」、「日常生活の工夫編」の3つの動画を掲載しています。ご都合の良い時間にいつでもご覧いただけますので、ぜひご活用ください。

神戸市立医療センター中央市民病院 らくらく呼吸教室

検索



主催：神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

寄付のお願い

当院はこれからも地域の皆様へより良質で安全な医療を提供していきたいと考えています。皆様には寄付という形で当院の運営に共に携わっていただきたいと思っておりますので、金額の多寡にかかわらずご支援を賜りますようお願い申し上げます。

神戸市立医療センター中央市民病院
病院長 木原 康樹

寄付をいただいた皆様

(令和4年9月～令和4年11月)

多くの励みやご支援をありがとうございました。

寄付をいただきました方のお名前を、感謝の気持ちとともにここに掲載させていただきます(順不同掲載)。

鈴木 幹 雄 様

伊藤 博 則 様

児玉 良 太 様

高田 純 子 様

神戸トヨペット株式会社 様

京都キワニスクラブ 様

神戸(ホスト)ライオンズクラブ 様

一般社団法人 神戸万国医療財団 様

インターネットでのお申込みが可能になりました

インターネットでお申し込みの場合は、決済方法をクレジットカードまたは銀行振り込みいずれかでお選びいただけます。詳しくは当院ホームページまたは下記 QR コードよりご確認ください。

寄付受納書の発行について

寄付受納書は、口座への入金を確認後に発行させていただきます。クレジットカード決済をお申込みの場合、クレジットカード会社から当機構への入金を確認した日付以降となり、通常2～3か月を要しますので、あらかじめご了承ください。

ご利用いただけるクレジットカード

以下のマークがついているクレジットカードでお支払いいただけます。

VISA、MASTER、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club



お支払い回数は、1回払いのみとなります。

決済後のご変更・ご返金等は原則としてできません。



お問合せ

神戸市立医療センター中央市民病院 事務局経営企画課

〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1番地の1

連絡先： 078-302-4321 (電話) 078-302-7537 (FAX) E-mail kifu@kcho.jp

令和5年1月発行 編集・発行 神戸市立医療センター中央市民病院

〒650-0047
神戸市中央区港島南町2丁目1-1

TEL : 078-302-4321 <http://chuo.kcho.jp>